

**様式1** ※「部門Ⅰ」と「部門Ⅱ」に共通の様式です。必ずご記入ください。

**第9回「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」市民団体助成プログラム 助成申請書**

2017年 月 日

阪急阪神ホールディングス株式会社に対し、つぎのとおり申請します。

団体名	代表者名	団体印 または 代表者印
-----	------	--------------------

**■申請分野・部門**

【申請分野】

※AかBのいずれかを選択して「○」をつけてください。活動分野がまたがる場合は、主に取り組んでいる分野に「◎」を、その他の分野に「○」をつけてください。

A 地域環境づくり	B 次世代の育成
-----------	----------

【申請部門】

※部門Ⅰか部門Ⅱのいずれかを選択して「○」をつけてください。

部門Ⅰ (助成額:50万円)	部門Ⅱ (助成額:100万円)
----------------	-----------------

**■団体情報・連絡先**

団体の事務所 所在地 ※個人宅の場合は、宛名 までお書きください。	〒	
	TEL	FAX
	e-mail	
書類送付先 ※個人宅の場合は、宛名 までお書きください。	〒	
担当者	ふりがな	
	氏名	
	TEL	FAX
	携帯電話	e-mail

**■提出書類（各1部ずつご提出ください）**

※↓提出する書類に○印をつけてください。a~gは提出必須です。

必須	a 助成申請書(様式1、様式2、様式3) *様式3は「部門Ⅱ」応募団体のみ	必須	f 直近の財産目録(作成している団体のみ)
			必須
必須	b 組織の規約を示すもの(定款・会則等)	任意	h 直近の事業計画書
必須	c 直近の事業報告書(過去1年以上の活動履歴がわかる資料)	任意	i 直近の予算書
必須	d 直近の決算書(過去1年以上の収支がわかる資料)	任意	j ニュースレターやチラシなど
必須	e 直近の貸借対照表(作成している団体のみ)		

[記入上の注意]

1. 申請書は、すべて片面印字・A4サイズとしてください。提出部数は1部です。
2. 各様式に必要な情報を記載し、指定の分量(様式1・2をあわせて4ページ。様式3のみで2ページ程度)の範囲でまとめてください。各記入欄の大きさは適宜変更しても構いませんが、読みやすくまとめてください。
3. 応募書類は返却できませんので、必ず控えをお取りください。
4. 提出書類は全て、ホッチキス留めではなく、クリップ留めにしてください。

**様式2**

※「部門Ⅰ」と「部門Ⅱ」に共通の様式です。必ずご記入ください。

ふりがな	
団体名	
主な事業内容 (50字程度)	
URL	
団体設立	西暦 年 月 設立 ※2015年3月以前に設立した団体が対象です。

**1. 活動実績** ※団体助成のため、団体が行う全事業を対象にお書きください。

①活動地域について、該当する市町をすべて○で囲み、その他の地域での活動があればお書きください。
【沿線地域】京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、大阪市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町
【その他の地域】国内(都道府県): _____、海外: _____
②団体の活動の目的は何ですか？
③活動をとりにくく社会的背景についてお書きください。
④団体の活動内容について、活動頻度や参加者数などが分かるよう具体的にお書きください。
【2016年度の主な活動内容(沿線地域)】* 簡条書きでお書きください。
【2016年度の主な活動内容(その他の地域)】* 簡条書きでお書きください。
2016年度の主催事業の年間参加者数 計 延べ 約 _____人(スタッフ含む) ※概数で結構です
2016年度の年間活動日数 計 約 _____日
【上記以外の過去に取り組んだ活動内容】* 主要な順に簡条書きでお書きください。

⑤ ④の活動によって、社会や活動の参加者がどのように変化しましたか？
⑥ 今までに受けた助成金、主な受賞歴をお書きください。

## 2. 活動計画 ※団体助成のため、団体が行う全事業を対象にお書きください。

① 2017 年度に力を入れている取組みをお書きください。
② 2018 年度に力を入れたい活動をお書きください。

## 3. 助成金の用途・効果

① 助成金を何に使用しますか？
② 助成金を使うことによって、どんな効果が期待できますか？

## 4. 地域との連携、その他

① 他の市民団体・企業・自治体等とどのように協力していますか？
② 団体の強み、アピールポイントについてお書きください。

**5. 団体の収支** ※団体助成のため、団体全体の収支をお書きください。

	2015年度 (年 月～年 月)	2016年度 (年 月～年 月)	2017年度(予算) (年 月～年 月)
前年度繰越金			
会費・寄付			
事業収入			
補助金・助成金			
その他収入			
収入合計(単位:円)			
人件費			
事業支出			
事務所経費 (賃借料・水道光熱費等)			
その他経費			
次年度繰越金			
支出合計(単位:円)			

※各年度で、収入合計と支出合計は同額にしてください。

**6. 運営体制**

<b>①代表者</b>			
代表者氏名	ふりがな	役職	
代表者略歴			住所(市区町村のみ)
<b>②役員・会員名(5名まで、代表者以外をお書きください)</b>			
役職	氏名	他の活動団体・所属団体等	住所(市区町村のみ)
<b>③会員数等</b>			
会員数			人
ボランティア数			人
事務局スタッフ数 ※有償無償問わない			人(内、専従者数 人)
<b>④組織運営における強み、アピールポイント、工夫、努力などについてお書きください。</b>			

**7. アンケートのご協力をお願い**

阪急阪神 未来のゆめ・まち基金をどこで知りましたか？当てはまるもの全てに○印・記述をお願いします。	
1. 電車の中吊りポスター	2. ちらし(設置場所は? ・駅 ・その他)
3. 情報誌(名称は? ・『TOKK』 ・その他)	
4. ホームページ(どこのホームページ? ・阪急阪神ホールディングス ・その他)	
5. メールマガジン(どこのメルマガ?)	
6. 知人に聞いて(誰から?)	

**助成申請書の提出締め切りは、2017年10月23日(月)17時です。(助成事務局必着)**

※情報の取扱いについて:提出いただいた資料に記載された個人情報、本事業の主催者(阪急阪神ホールディングス株式会社)及び助成事務局(社会福祉法人大阪ボランティア協会)において管理し、本事業運営・審査・団体への連絡に使用します。この用途以外に使用することはありません。

**4** ※各記入欄の幅は伸縮しても構いませんが、指定の分量(様式1・2をあわせて4ページ)の範囲で、読みやすくまとめてください。

**様式3** ※「部門II」に応募の場合のみご記入ください。

**1. 主要な事業について**

①現在取り組んでいる主要な事業について、その考え方、事業内容、事業の目標と成果、効果などをお書きください。

②主要な事業について、人(組織)やお金(資金)の流れや、連携・協力者の関与などが分かるよう図示してください。  
※「ビジネスモデル」のイメージでお書きください。手書き可。

**5** ※各記入欄の幅は伸縮して構いませんが、指定の分量(様式3のみで2ページ程度)の範囲で、読みやすくまとめてください。

## 2. 他セクターとの協働事業について

①他セクター（行政、企業など）との協働事業のうち特徴的なものについて、その事業内容や予算規模、協働パートナーとの役割分担、協働の成果などについてお書きください。

## 3. 団体の将来展望とその実現に向けて

①概ね5年後に目指したい組織・活動の姿（中期ビジョン）をお書きください。

②中期ビジョン実現に向けた、組織づくり、人づくり、資金づくりなどの考え方や工夫、努力などについてお書きください。